

(仮称) 新分水良寛史料館の基本構想策定について

議案 番号	62	資料 番号	1
社会教育課			

6月定例会の議員懇談会において（仮称）新分水良寛史料館の基本構想策定の趣旨や検討体制等についてご説明させていただきました。

今回、令和8年度中の基本構想完成を目指し、基本構想検討委員会委員（案）をお示しするとともに基本構想策定支援業務委託料の他、基本構想策定に必要な経費を補正予算に計上させていただきます。

1、基本構想検討委員会委員（案）

区分	分野	所属	分野	所属
常時の委員	博物館学の専門家	・ 國學院大學 教授 ・ 新潟県立歴史博物館 専門研究員	良寛の識見者	・ 分水良寛会 ・ 全国良寛会
	文化財の専門家	・ 燕市文化財調査審議会委員	観光資源活用の専門家	・ 株式会社 JTＢ総合研究所
臨時の委員	道の駅国上指定管理者	・ よね蔵グループ	展示デザイナー等	

2、基本構想策定支援業務委託について

- (1) 委託内容 ・ 新史料館基本構想に係る検討 ・ 基礎調査 ・ 全体事業スケジュールの検討
 ・ 概算事業費の算出 ・ 検討委員会の運営支援 ・ 現史料館保管資料の移転計画検討
- (2) 委託期間 契約日～令和9年3月31日（契約日は令和7年10月末頃を想定）
- (3) 委託事業者選定方法 指名競争入札

3、補正予算額

予算科目	R7補正予算額	R8当初予算見込額	内容
委員謝金	105千円	315千円	常時の委員6名・臨時の委員3名 委員会回数（R7：1回、R8：3回）
費用弁償	81千円	431千円	委員会開催時等委員交通費
普通旅費	-	47千円	委員視察同行職員旅費
通信運搬費	6千円	17千円	委員会実施案内等郵送料
基本構想策定支援業務委託料	-	9,000千円	令和8年度までの債務負担行為を設定
施設使用料	-	24千円	視察先入館料
合計	192千円	9,834千円	